

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
声優演技 I											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	実技	時間数	105	単位	3
担当教員	沢崎ゆり子			実務 経験	有	職種	声優				
授業概要											
声優に求められる演技表現を身体表現も合わせて学ぶ。											
到達目標											
各々の目標である『プロの俳優・声優』になるには近道などはなく、真摯な心で一つ一つ経験を重ねて行くことがいかに大事なのかを知る事ができる。エチュードを行うことで、自分自身の心と向き合い芝居に活かす事ができるようになる。台本を読み解き、そこに書かれてあるシチュエーションを体を使って立体的に表現する事で、キャラクターを演じる時に核心に触れた人物を演じる事ができるようになる。											
授業方法											
エチュードで心と向き合う。本読みで台本に書かれていない所まで想像を働かせる。荒立ち稽古で実際に動きながら芝居を行い、本読みと実際の演技との違いを理解する。通し稽古で、音響と照明を使用し、間や表現が変わる事を感じ取る。本番ではお客様を前に実際に演じ、芝居の楽しさを味わう。それらを活かし、殺陣、アテレコ、アフレコ、フリートークを行って行く。											
成績評価方法											
真剣に授業に向き合っているか、積極的な授業参加度によって評価する。											
履修上の注意											
授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、本番体制（通し稽古）に入ってから連絡のない遅刻・欠席に関しては役を降りてもらえる可能性がある。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。											
教科書教材											
使用する台本はその都度配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
回数	授業計画										
第1回	エチュード1										
第2回	エチュード2										
第3回	本読み										

第4回	成果発表用の戯曲を創り上げる (1)
第5回	成果発表用の戯曲を創り上げる (2)
第6回	成果発表用の戯曲を創り上げる (3)
第7回	成果発表用の戯曲を完成させる (1)
第8回	成果発表用の戯曲を完成させる (2)
第9回	最終的なリハーサル
第10回	成果発表本番 (1)
第11回	成果発表本番 (2)
第12回	殺陣
第13回	アテレコ
第14回	アフレコ
第15回	フリートーク